

おごせ 議会だより

86年間ありがとう

旧JR駅舎は、町の交流拠点に生まれ変わります!!

おごせん

おごせん

はちこうせん

はちこうせん

12月定例会

- 「梅の駅」指定管理を否決… P2
- 議員の賞与増額を可決 …… P4
- 議員研修の報告 …………… P5
- 賛否表 …………… P6
- 一般質問 …………… P7

2020.2 No. 172

旧越生駅舎ありがとう式典(12月26日)

令和元年第4回定例会は、12月3日から5日までの3日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、専決処分承認1件、条例の改正6件、指定管理者の指定3件、物品売買契約の締結1件、令和元年度補正予算3件です。計14件を慎重審議した結果、13件を可決、指定管理者の指定1件は否決されました。

反対します

(株)越生特産物加工研究所の経営の体質改善が先決

池田かつ子

オーティック・梅の駅の指定管理

越生特産物加工研究所は、梅の駅の管理運営を効果的かつ効率的に行うため。また、オーティックについては越生町観光協会が、越生町の魅力を広く来訪者にアピールするとともに集会の場を提供し、かつ観光業務サービス、地域産業の振興、特産物の展示、即売等観光案内総合施設と、それぞれ基本方針を提出した。

町の選定委員会では、越生特産物加工研究所は、町の特産品である梅と柚子を使用した加工品などの製造及び販売を展開し町内の6次産業化を牽引し、また、原材料を仕入れていくことから、町内の生産農家、特に梅や柚子の生産農家との関りが深い。このことから、当該施設の設置目的並びに基本的な運営方針に沿った事業展開に期待でき、さらに自主事業による集客につながる取り組みや当該施設に陳列させる商品、売上高の増加が見込まれるため指定管理者として選定したとある。また、越生町観光協会については、町の観光振興事業と観光PRを主な業務としており、当該施設の利用者に対し、最新の観光情報を提供することができる。また町内の農産物の販売促進をはじめ、軽食の提供などの自主事業も提案され、当該施設の利用者のサービス向上に期待できる。さらに、梅祭り、さくら祭り、観光キャンペーンなどの事業を展開してきた実績も評価できるところから選定したとの報告があった。

その後、議会に議案上程され審議の結果、オーティックは可決され、梅の駅は否決となった。



ゆずフェアから梅祭りに賑わいをつなげたい梅の駅

指定管理者制度とは

住民の福祉を増進する目的をもつ公の施設について、民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、住民サービスの質の向上を図っていくことで、施設の設置の目的を効果的に達成するために設けられた制度。

今回の議決により、越生町観光協会は令和2年4月から令和5年3月までの3年間、オーティックの運営を任せられることになりました。

梅の駅の指定管理者候補となっている(株)越生特産物加工研究所は地方創生交付金受給後、平成31年4月に町が2千万円を増資している。しかし、現状は売り上げに反映されず、経営不振との報告を受けている。また、町は(株)越生特産物加工研究所の株主でもあるが「一会社の事だから口出しはできない」といい、不透明さを感じてきた。このような会社に補填を続けることが良い結果を生むのだろうか。先ず、(株)越生特産物加工研究所がやるべきことは健全経営をすることである。越生町にとって梅・柚子産業を発展させていくことは今後の越生町を左右することであり、小手先の経営ではいけないはずである。梅の駅を抱え込んで元も子もない状況に陥る危険を考えると反対せざるを得ない。

梅の駅は見送りに 質問が集中

【指定管理】オーティック決定

台風19号関連、防災対策に

賛成します

特産物加工研究所の最後のチャンスを奪うべきでない

水沢 努

特産物加工研究所が極めて危機的な状態であることは、私も重々承知している。しかも、現状のままでは再生は不可能であると考えている。唯一の解決策は株式の民間企業への譲渡を通じた完全民営化の道以外にはない。その場合、買い手を見つけることが核心だ。そのことを私は一貫して訴えてきた。この目的を実現するためにも、倒産回避の対策として、梅の駅の指定管理者になつてもらい、商品拡販を通じた現金収入拡大を図るべきだ。そうでないとすぐに資金が枯渇して、倒産してしまう。倒産は最悪かつ最後の選択だ。その前に、直営の販売拠点を持たせることで自力再生の最後のチャンスを与えるべきではないか。チャンスをものできる保証はないが、少なくともチャンスを奪うべきではない。

反対します

休養村センターも観光協会に総合的な視点で越生のPRを

高橋 一正

自然休養村センターにも「越生町観光協会」に入ってもらい、越生駅、インフォメーションセンター、休養村センターの3ヶ所を結ぶ線で、越生町のPRに総合的な視点で臨んでほしいと思います。再来年にはNHKの大河ドラマで「渋沢栄一」の若き日を扱ったドラマが始まります。そのドラマの中では、必ずや義弟の「渋沢平九郎」を扱った場面が登場するはずですから、その時、越生町は確実に全国区になります。そのドラマは一過性のものですが、さぞ賑わうものと思われまます。そしてその時をとらえて、一度来た人々がまた来なくなる、ひいては越生町に住みたくなるなどの思いを抱かせるような取り組みを展開して行けたらばと思います。観光協会に大きなイニシアチブを発揮してもらえればと考えます。

賛成します

指定管理の現場があれば住民が納得する実績を示せませ

関根 真一

越生自然休養村センターの指定管理者に名乗りを上げた(株)越生特産物加工研究所に賛成します。越生特産物加工研究所が様々な問題を抱える事実は知っています。またそれは早い時期に解決すべき問題であることも理解しております。然るにこの社の設立時に当時の議会も承認したことでしょう。以来時代の動向が変わったとしても今の段階で救済手段がないことも事実です。その意味からすれば、見捨てるばかりではなく、このチャンスを与えることも必要ではないかと思えます。また今回の変更目的の一つに町が継続運営すれば来年4月からスタッフが会計年度任用職員となり年間110万円ほどの持ち出し増にもなります。その防止をしながら社内改革に取り組みすることも一つの道だと考えます。

反対します

二つの施設は一つの管理者が効率よく合理的に運営せよ

木村 正美

誰が指定管理を受けようと楽観視できる経営状況ではない。梅の駅は越生特産物加工研究所、オーティックは観光協会と指定管理をすみ分けして運営委託をしようとしているが、双方が赤字経営に陥る可能性が高い。2つの店舗が町内にあることから、1社に委ねることが経営面で効率的且つ合理的であると考えます。今まで役場職員がしていた仕事を、専従の店長が両店舗を管理することによって、同じような商品、仕入先であれば交渉も一括で済み、スケールメリット効果も期待できる。商品を横持ちすることで、売り逃しの損失も抑えられ、在庫も少なくて済む。パート従業員もローテーションすることで、業務改善や人件費削減効果も期待できる。別々に指定することへと、事業計画が不安定な本案に反対する。

議員の期末手当の改定案

6年ぶり僅差で可決

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、議員の期末手当（ボーナス）の額を改定する。

賛成多数 可決

提案理由 新井町長

今回の改正につきましては、一般職員の給与と民間給与の格差を是正するための人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告の内容を踏まえ、必要の改正を行うものでございます。

改定の内容としましては、現在の期末手当の年間支給率3・85月分を0・05月分引き上げて、3・90月分に改定するものでございます。

なお、今回の改定による期末手当の増額は、議員10人分で、合計13万296円でございます。

反対します

議員賞与は納得いく支給率に予定外の災害復旧費も考慮を

木村 正美

人事院や人事委員会の勧告は公務員に対して当てはまる。公務員の賞与は、期末手当と勤勉手当から成り、議員には勤勉手当は馴染まない。議員賞与を一般職員と同一にする根拠の説明がつかず、ずっと疑問を抱いて反対してきた。9月議会で来年度から役場非常勤職員の呼称が、会計年度任用職員に変わり、働き方改革で、一般職員に準ずる待遇を保障する条例を決めた。賞与も3年間の段階を経て、期末手当のみの年2・6か月分支給する。一部の優良企業以外の多くのサラリーマンは年4か月分以上の賞与を貰っ

賛成します

議会の若返りを実現するため期末手当の引き上げは必要だ

水沢 努

先日、議員全員で「議員定数検討委員会」を立ち上げ最初の会議を持った。そこでは若い議員へのなり手を生み出すために、議員報酬を増やすべきとの意見が多く、議員から聞かれた。その中には期末手当は上げるべきではないとの意見を同時に主張する議員もいた。しかしながら、そうした複雑な主張は町民には理解し難い。もつと単純に、議員の年収を上げるべきか、上げるべきではないのかという対立軸にすべきだ。期末手当アップに反対というのは年収受け取られない。一時期流行

ていない。議員はより多くの町民に寄り添い、実態を共有していくべきだと思う。議員賞与は、会計年度任用職員を参考にするのが最も妥当だ。台風被害で予定外の災害復旧費のことも考慮すべきだ。

災害復旧費

9289万7千円

今回の台風19号による復旧費用について、一般会計補正予算が計上されました。災害復旧費の総額は、9289万7千円。内訳は、国庫3341万5千円、民間（小杉太陽光発電業者負担分）257万4千円、災害復旧債2970万円、一般財源2720万8千円となります。



龍穩寺前の道路の陥没

越生町のバスが 新しくなります

町が所有する行政バスは、購入から26年が経過し、経年劣化による故障等が多くみられることから、新たに車両を購入するための議案が提出され、賛成全員で可決されました。落札金額1315万5514円（税抜き）納期は町議会議決の日から令和2年3月15日までの間で納品契約されています。なおバスの使用については越生町庁用バス使用許可基準の定めに変更はありません。

- 日野自動車
- 41座席（運転席含む）



パンフレットより掲載

商店街復活・再生

ジビエを売る町

長野県下諏訪町／山梨県早川町 11月11日・12日に行政視察研修

初日に山梨県の最西端に位置し静岡に接している全国の町で人口が一番少ない早川町を訪問しました。推計人口1048人（2019年11月1日現在）で、95・3%が山林です。

まず、教育委員会の方に山村留学のお話と詳細を聞きました。町は小学校が2校で43人、中学校は1校で20人でしたが平成15年に山村留学に取り組んでから、令和元年まで延べ34世帯57人の受入成果報告がありました。

一方、今回の視察選択理由の一つに「ジビエの販売は可能か」というものがあり、猪と鹿肉の販売の成果はどうなのか興味のあるところでした。越生町と同じように町の田

畑・庭を荒らしまわるイノシシ、シカの他にニホンザル、ツキノワグマ、アライグマの被害総額は平成27年度で合計1755万9千円と大きな被害が出ています。それを防御するためにワナや防護柵、地元猟友会の協力を頼っています。

その対策の一環として、平成26年より「早川ジビエ」として処理加工施設を設けたが、肉や剥製、加工品製作の費用は高額で想像通りにいっていないことが説明されました。

翌日は下諏訪町の継続する町の活性化を視察するために訪問しました。町には有名な諏訪大社があり御柱はこの外有名で、古くは中山道と甲州街道が合流する宿場町とし

て栄えていました。その下町の商店街「御田町」で活性化が続いています。議長の挨拶の後説明をしてくださったのはNPO法人「匠の町」しもすわあきないプロジェクトの方でした。その町には、古くからの仕組みが今も根付いており、それが外部からの人の受け入れに大きな成果を上げておりました。「ご縁の力」「地域の力」「存在の力」



早川町訪問 現代的新機構庁舎

「デザインの力」のほか、「長」を作らないイベント運営などが長い年月をかけてしっかりと土台の上に立っています。今回議員が修得したものは、継続力と現場のリーダーシップが欠かせないということでした。ただ、大きな

観光資源と町の地形が三角形のような形で商店街が生きる構造になっていることも事実です。二日間は厳しい研修になりましたが、いつかの機会です。必ず生きるものとなりました。

議員研修 役立つ内容が続きました

入間郡町村議会
議員研修会
10月30日
三芳町総合体育館

演題はこの時期にぴったり「地域防災力を高めるために必要なこと」と「命を守るシステムとは何か」講師 吉田稔氏（地方公共団体情報システム機構／被災者支援システム全国サポートセンター長）

ときがわ町・鳩山町・
越生町議会議員合同研修会

11月14日
越生町役場

3町の親睦を深め、情報交換を密にして協力を目指す研修会です。

演題は「地方分権改革の取り組み」について（講師 内閣府地方分権改革推進室 参事官 萩原英樹氏）
内容は、住民サービスの向上と人口減少を見据えた取り組みを地方自治体の役割期待を訴えたものでした。

埼玉県企画財政部企画総務課副課長 清水洋一郎氏の話は、県に対する効果的提案を丁寧で説いて頂きました。参加者は提案でも「共同提案」なるものが有効であると学び意義ある研修会となりました。

議会広報研修会
11月15日
埼玉県民健康センター

演題 「『議会だより』が読まれ、伝わる 住民の関心を高め、参加促す情報共有を」
議会報の基本研修

講師
一般財団法人 埼玉県コミュニケーションセンター
理事長 吉野政明氏

12月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	金子公司	木村正美	宮崎さよ子	新井康之	水沢努	宮島サイ子	
承認5	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度越生町一般会計補正予算(第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
38	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	●	●	○	●	○	議	可決
39	町長及び副町長の給与等に関する条例及び越生町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	●	○	○	○	○	議	可決
40	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
41	越生町放課後児童健全育成事業の設置及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
42	越生町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
43	越生自然休養村センター条例及び越生町インフォメーションセンター設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
44	越生自然休養村センターの指定管理者の指定について	●	●	○	●	●	●	○	○	○	議	否決
45	越生町インフォメーションセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
46	五大尊花木公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
47	物品売買契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
48	令和元年度越生町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
49	令和元年度越生町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
50	令和元年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決



堂々と発言する姿には感心します

子ども議会を開催
 6年生の目線と気づきで
 6名が一般質問に登壇
 12月17日午後1時30分より、第7回子ども議会が本会議場で開催されました。インフルエンザで欠席の児童もあり、6年生62名の子とも議員が出席し、代表6名が執行部に対し一般質問をおこないました。どの質問も、この町をよくしていこうという視点からの内容で、論述されていました。併せて、「あいさつ推進宣言」が発議され、賛成全員で可決後、全員で宣言文が唱和されました。主権者教育の一環として、議会でも高く評価し全議員が、その様子を見守りました。未来のこの町を背負う子どもたちが頼もしく見えま

傍聴の方からの声

傍聴に来られた方のアンケートの中から紹介します。

- ・ 前回は満席でびっくり、今回は13名位でした。もっと大勢の方が傍聴されるとよい。
- ・ 議論にあった防災無線は女性の声の方が聞きやすい。
- ・ 音声だけでもインターネット配信できないか。議案や質問内容、また、審議の経過や回答内容をホームページに速報版をアップできないか。
- ・ 傍聴席の中央左部分に柱があり見渡しがらう。傍聴席から全体が見渡せれば、より良い環境になると思う。
- ・ 複数議員が同様の質問をし当局の回答も同じで調整はできないものか。年に1回位は夜間、土日の開催を希望。より多くの傍聴に繋がると思う。
- ・ 勇気を出して初めて傍聴、町の将来を考えるのに、たいへん有意義であり、友人にも声をかけていきたい。

他にもたくさんのご意見いただきましたが、一部を抜粋してご紹介しました。引き続きご協力をお願いします。

町政を問う！

☆全質問事項は下記のとおりです☆

◆質問議員と質問事項◆

1 水沢 努

- ①所有者不明の土地が全国で九州の面積以上あると言われるが、越生町にはどのくらいあるのか
- ②来年度から必修化される小学校でのプログラミング教育、英語教育はどのようなものか

2 木村 正美

- ①日本一を目指す裏側に何があるのか
- ②コンパクトシティ構想と越生駅周辺市街地の活性化策は
- ③全町避難勧告発令で見た避難所の教訓は

3 高橋 一正

- ①小杉地区メガソーラー開発現場について
- ②学校給食費の補助の拡充及び食材について
- ③災害時の避難計画及び防災無線について

4 島野 美佳子

- ①越生中学校グラウンドの改修について
- ②避難所について

5 金子 公司

- ①地域防災と越生町地域防災計画の見直しは

6 池田 かつ子

- ①地域防災について

7 宮崎 さよ子

- ①町民の命を守る防災対策について

8 新井 康之

- ①台風19号及び治水対策について
- ②小杉地内太陽光発電施設工事について



記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています（別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです）。

全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット（越生町ホームページ内「会議録検索システム」）で閲覧することができます。

一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人当たりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

樹木葬墓苑の使用料を教育に投入するというが具体的には

水沢 努



問 現在、所有者不明の土地が全国で九州の面積以上あるといわれており、2040年には北海道の面積に匹敵すると推定されている。つまり日本の国土の5分の1が所有者不明になるといわれているが、越生町には現在どのくらいあるのか。

答 相続人全員が相続放棄または死亡により徴収困難になるものについては、固定資産税の課税を一時的に留保する対応を平成29年度から行っている。現状で7件が対象。越生町には免税点未満の土地が2249筆存在している。相当大きな割合を占める。

しかし非課税対象の相続状況は見えないので、所有者不明土地の実態は把握できない。来年度から必修化される小学校でのプログラミング教育、英語教育はどのようなものか。

答 プログラミング言語や技術を習得することではなく、論理的に考えていく力を育み、コンピューターや情報技術を上手に活用できるようにすることが基本。英語の授業時間は5・6年生70時間、3・4年生35時間確保する。

A L T 増員を検討中。町長は折に触れて樹木葬墓苑の使用料の余剰分を教育に注ぎたいとの見解を語ってきたが、具体的には。

答 一つは、梅園小学校の A L T を増員して英語教育を強化し、特色ある学校にすることで、山村留学を実現し、梅園小学校の児童数の増加をめざしたい。二つ目は、海外留学の実現。英語が公用語のスリランカで寺院の住職として活躍する、越生町出身の浅見さんとの関係をベース

コンパクトシティ化構想も駅周辺も新たな具体策はなし

木村 正美



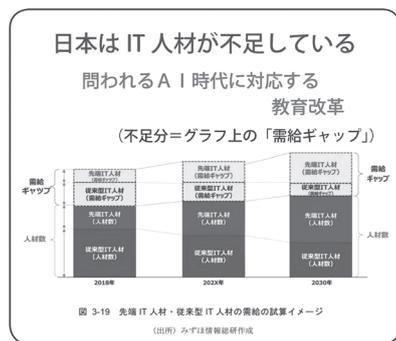
問 無償で越生駅舎を譲り受けたのに、活用することなく取り壊され、来年度には新しいおもてなし施設が出る。これを機にコンパクトシティ計画がいかに進められ、この施設が活性化の原動力になっていくのか、期待を込めて聞いた。①鳩山から

の路線バスの運行開始時期と、心配な県立高校の統合との兼ね合いは。②駅を降りた観光客の不便さを承知しているか。③マンネリ化の月例ハイキングの状況は。④「癒しの里」構想と温泉掘削の詳細は。⑤五大尊巡拝碑などの観光活用は。⑥連鎖閉店の止

まらぬ商店街の打開策は。⑦コンパクトシティの推進状況は。⑧今回の水害状況から、居住誘導区域内の浸水想定区域の指定は。⑨おもてなし施設と駅前通りをどうコラボさせデザインしていくのか。

ニューサンピアで温泉成分の確認情報。⑤従来からのハイキングで活用。⑥個人資産を町で主導は難しい。所有者の意向が優先される。⑦東口開設関連とおもてなし施設でひと区切り、日常生活サービス施設の誘導と若者の定住促進が次の目標。⑧現在は浸水想定区域はなし、今回の経験から指定の可能性もある。⑨県道停車場線も整備、O T I C も木質化改装されており、新たに考えていることはない。他に、越生中学校の不登校

に、海外留学（ステイ）を実現したい。



「何も変わらない」でいいのか

問題と避難所開設時のトイレの問題などを質問した。

小杉地区メガソーラー早急な安全対策と傾斜地の規制を

高橋 一正



問 小杉地区メガソーラー開発現場について①小杉区芹山組の方々が町に要望書を出されたと聞きますが、いまだに話し合いが行われていないとの事。今後どのようになさるのか。②土地の広さとともに「傾斜地」におけるソーラー開発に一定の規制を。

答 ①台風19号による被害の復旧作業を優先させた。事業者からは安全対策を行うことから説明会を実施する旨の回答。②地質状況や傾斜角度など相当複雑な作業になる。規制をすることは難しい。

ているが、第3子の全額補助は。さらに第2子への拡充は。②学校給食における食材について、地場農産物の割合は、輸入食品の割合は。

答 ①現在予算ベースで27家庭・64万8千円補助を予定、全額補助でその倍。第2子までは、188家庭・約1052万円が必要。拡充には財源の確保が。②地場産物の割合は6月の調査で21・3%、11月で23・5%。輸入食品の割合は6月の調査で23・7%、11月で21%に。

問 災害時の避難計画及び防災無線について①水害時の避難所の検討を。②町民全体で改めて勉強会を。③今回の避難警報が聞きづらいとの話を随分と聞く。いち早く避難を呼びかけなければならぬ人への個別受信機配置を。また希望者には有料でも。

答 ①指定避難所の見直しが必要と考える。②区の自主防災組織のリーダーを対象に研修会を。③発生直後など緊急時には窓を開けるなどの聞く努力を。有料での設置



小杉メガソーラー現場

も研究。本体費用は約5万円。

スポーツ、交流の充実を願うグラウンド改修は実現するか

島野 美佳子



問 今年統合50周年を迎えた越生中学校。生徒たちの学習、活動環境が整えられてきたことを評価する。一方、グラウンドの状態の悪さは長年指摘されてきた。社会人、スポーツ少年団の利用もある。校舎施工50周年を迎える令和2年度に改修を提案する。その工法と

答 土を入れ替えて地中の水はけをよくする方法では10cmの入れ替えでおよそ80万円、他、表面の土だけを入れ替える方法がある。学校関係全体のバランスを考えつつ、社会体育の観点から生涯学習課

とも連携しながら改善が図れるよう検討する。

問 避難所について。(株)温泉道場との間に協定は結ばれているか。

答 平成30年9月に締結した。

問 水害の場合は、川に近い施設は避難所として不適。見直しはあったか。

答 毛呂川脇に位置する武蔵越生高校は今回開設を見送った。地域防災計画を見直す。

問 各地区の集会所は避難所として使用可能か。

答 各行政区の自主防災組織が指定した集会所等は安全が確保されれば一時避難所として使用することは可能。

問 土砂崩れのために避難所まで行けなかった、という声があった。町の見解は。

答 早めの避難を開始されたい。もしくは家の中より安全な場所へ移動を。

問 福祉避難所に災害備品がない。速やかな対応のために備える必要は。



越生中学校坂道 (ホームページより)

答 福祉避難所マニュアルを整え、各福祉避難所と調整したい。

地域防災と越生町地域防災計画の見直しは

金子 公司



問 台風19号災害で、主な意見や要望はどのような事でしょうか。又その対応は。

答 避難所へのペット同伴に関するものでした。対応は、ペット同伴は、動物に對するアレルギーや鳴き声などに配慮する必要があるため、原則として屋内への同伴

は遠慮いただき車中や雨風のあたらない場所にペットを移動していただいた。今後もペットの屋内同伴は認められませんが、ペットの一時保管場所については検討します。また台風19号の被害から約1ヶ月後に各課長と現場に從事した職員代表を招集しまし

た。席上で報告された反省点やペット同伴者への対応などの課題を越生町地域防災計画に反映させ、迅速でより適正かつ効果的な防災対策を實行したいと考えています。

問 今回の災害で復旧・復興費用の費用負担は国・県・町・民間等になると思いますが、現時点ではどのようななっていますか。

答 災害復旧費の総額92億89万7千円、費用負担は国庫33億41万5千円、民間事業者25億7万4千円、災

問 この数年、同じ場所です水害等が発生、その被害防止対策や対応等はどうなっていますか。

答 上野地内の越生線土流の毛呂川左岸で越水、堤防の一部が浸食。浸食された堤防箇所の復旧工事は実施予定となっており、堆積土砂の掘削については埼玉県で令和2年度の予算要望を行っております。梅園橋上流部は、今回

の被害を受け、今年6月に完了した堆積土砂の掘削を下流部でも工事着手予定。



越水する毛呂川

生きて働く越生町の地域防災計画の策定を求める

池田 かつ子



問 台風19号のうまく機能した対応と今後の課題は。

答 臨時課長会と主幹以上管理職会議を開催。各避難所の対応、警戒態勢をとつた。また、初めての指定避難所となる県立越生高校の体育館、武道場を下見し、南京錠を交換していることを知るに至り

事前の備えができた。課題としては、水害時の避難所の指定とペットの一時保管場所について検討していく。また、高校を避難所として使用する場合に今後も校舎洋式トイレを使用できるよう協議したい。

ハザードマップ整備と活用方法の周知は。

問 町で整備しているハザードマップは土砂災害、地震、地域の危険度マップの3種類ある。すでに、該当地区には全戸配布している。

答 町で整備しているハザードマップは土砂災害、地震、地域の危険度マップの3種類ある。すでに、該当地区には全戸配布している。

問 教育・保育の現場の防災対策は。

答 学校は東日本大震災後に大幅に見直しを行った。今後、台風19号の対応を踏まえ、町担当課とも連携しながら見直しを図っていく。越生保育園では、洪水時等の円滑

かつ迅速な避難の確保のため「洪水時等の避難確保計画」を平成31年1月に策定した。避難誘導と輸送についての町の対応と対策は。

問 避難行動要支援者で災害時の支援を要する方の名簿を区長、民生委員が活用し、電話や訪問の声掛けをし、避難の希望者には同行をした。被災者支援システムなど、ICT導入について町の見解は。

答 すでにシステムを導入している自治体を参考に



越生町地域防災計画

どのようなことができるのか、費用と近隣市町の導入状況も参考にし、研究したい。

町民の命を守る 防災対策を

宮崎 ちよ子



問 越生町は「自然災害が少ない安全・安心な町」とPRしてきたが令和元年10月の台風19号は浸水被害、土砂崩れ、道路損壊、倒木、河川被害等多くの被害が広範囲に発生し、約900名の方が避難されました。いつまた今回以上の被害が起きるかわからない。今後の自然災害対策は。

答 護岸整備や堤防の嵩上げ等の工事を県に要望。道路等は老朽箇所を補修。落石等が見られる危険箇所は事前に防護柵の設置を進める。

問 今回の豪雨で防災行政無線が聞き取れなかった

という声がありました。緊急災害時、町民に避難所への情報伝達方法は重要です。町民に危機の切迫を知らせる手段としてサイレンによる警報の伝達が有効ではないか。

答 警戒情報がレベル化されているのでサイレンでどのように知らせるのか、その解決策が出来ないと難しい。県立越生高校の避難所にはトイレが無く豪雨の中、外にある、しかも、和式のトイレを利用しなければならず大変困ったという切実な声がありました。どう考えるか。

問 空調設備、電源確保（携帯電話・スマホの充電）対策等が整った避難所の整備等、今後の取り組みは。

答 中央公民館体育館にエアコン設置するにはランニングコストが掛かるので、早急には設置できない。

問 災害備蓄品に液体ミルクを導入する考えは。保育園にストックを考

答 える。又、ドラッグストアと災害協定を結びたい。



越辺川及び遊歩道の被害状況

水害防止に万全を

太陽光二度起きた土砂崩落

新井 康之



問 10月の台風19号で当町も甚大な被害を受けた。私が過去数度質問したことが現実になった。今後の防災のため今回も質問する。

①町内各観測点の雨量。②川が数地区で越水した。中でも1番の被害は津久根だ。護岸の嵩上げ・堤防の構築、土

砂浚渫の徹底等越辺川の総合的な治水対策を管理者の県に強く要望すべきだ。③今年の防災訓練は中止された。天候に左右されず実施すべきでは

④町は以前私の質問に「地域防災計画」を見直すとして未改訂だったが依然として未改訂だ。今度こそ見直すべきだ。⑤避

難所で町職員は腕章等をつけて分かりやすくするとよい。梅園小は雨漏りがした。早急に修繕すべきだ。また女性等に配慮する方策をして欲しい。

答 ①雨量は越生小で33.2mm、梅園橋で40.3mm、黒山で65.0mm。②梅園橋下流部は令和2年6月までに浚渫予定。護岸の嵩上げ等は慎重に検討すること。③区長会等にも意見を聞いて諸事検討する。④令和2年3月までに改訂する。⑤雨漏りは12月中に修繕予定。町職員は腕

問 この台風の時状況把握のため町内各地を巡回した。小杉太陽光工事現場の状況確認に行った時、土砂崩れを目の当たりにした。寸時で土砂の直撃を受けるところだった。崩落は2度目でこの件も過去に質問したことが現実になり遺憾だ。①これ以上事故は許されない。どう指導するか。②今後同様の事案は民法1条・道路法43条等を詳細に検討し、厳しく臨むべきだ。

答 ①安全対策工事を優先させる。②民法1条・道路法43条等に従い指導する。



如意堰一部決壊・護岸洗掘

顔の見えるまちおごせ 第29回 よそ者だから見えてくる 越生町の素晴らしさがある

平成29年度から始まった越生町「おもてなし大賞」。令和元年度の受賞事業の一つとなった「まちの魅力の効果的な宣伝」。受賞者である越生町移住5年目の畷田昭成さんに聞きました。

「越生の一番の魅力は森」 ★なぜ越生町に移住を

私は熊本県の天草出身です。天草といえば海というイメージですが、森のめぐみもたくさんあります。本当に田舎で、



越辺川沿いの森の魅力を紹介したパンフレット

小さなときは森に囲まれて育ち、木に登って山桃をとったり、木の上で追いかけてっこをしていました。ずっと東京でデザイナーの仕事をしていたのですが、越生の自然に誘われるように10年前にここで仕事をはじめ、5年前に移住しました。都会に住む多くの人たちも、もともとは地方出身者。心の原風景は田舎の自然なんですよ。

★仕事もおもてなしですね

そうですね。ホテル業界の人間なのでお客さんへのおもてなしが基本です。そのためにも越生町の魅力をお話する必要があります。でも、身近な地元の人に聞いても「何もない」との答が。そんなはずはないと思います、大好きな自転車に乗って越生の隅々まで回りました。受賞作品は、ここで見えてきた越生の魅力を表現したものです。



ニューサンピア埼玉おごせ 企画広報部 畷田昭成さん

★受賞にいたった経緯は

実は、そうした賞のあることを知りませんでした。麦原の地域づくりなど様々な活動を精力的に行う戸口昭一さんが私の活動を評価し、推薦して下さったのです。越生中を回ったことで戸口さんをはじめ多くの方とお知り合いになることができました。今では人々とながらることそのものが楽しみになっています。

★越辺川自然盆栽パンフを

盆栽という人と人の手によるものですが、森の中にある自然の造形がその原型です。そうした素晴らしい自然の美を擁した森こそが越生町の一番の魅力だと思います。これを私は「自然盆栽」という言葉で表現しました。

議会を傍聴 しませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され、傍聴することができます。

議会議員が、議会での様々な活動をしているのか直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを知ることが出来ます。どうぞお気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してはいかがでしょうか。



12月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数
12月3日(火)	1
12月4日(水)	18
12月5日(木)	10
合計	29

編集後記

台風19号で越生町も甚大な被害を被り、未だ復旧に時間がかかっている所があると聞きます。今議会では7人の議員が町の防災について一般質問をし、町の被害状況と今後の対応策について質問しました。災害を経験して感じたことは防災対策は多岐に渡っているという点でした。とはいえ町民の命を守る防災対策はこれで万全というものはなく常に見直しが必要です。国の中央防災会議によると今後首都圏直下型地震が30年のうちに70%の確率で起きるという報告があります。防災については機会ある毎に町へ声を上げていきます。

（池田かつ子 記）

委員長 木村 正美
委員 池田かつ子

水沢 努
金子 公司
関根 真一
高橋 一正
島野美佳子

アドバイザー
議長 宮島サイ子